

！警戒レベルと避難行動〔自分の命は自らが守る〕

警戒レベル

市から高齢者等避難(警戒レベル3)や避難指示(警戒レベル4)等の避難情報が発令された際には、危険な場所から速やかに避難してください。また、気象庁より警戒レベル3、レベル4に相当する気象情報が発表された際には、避難指示等が発令されていなくても自ら避難の判断をしてください。

| 警戒レベル | 気象庁等の情報 | | | 避難情報 ※必ず発令される 情報ではない | 住民が取るべき行動 |
|-------|----------------|----------------------|----------------|----------------------------|---------------------------------------------------------------|
| | 大雨 | 土砂災害 | 高潮 | | |
| 5相当 | レベル5 大雨特別警報 | レベル5 土砂災害 特別警報 | レベル5 高潮特別警報 | 緊急安全確保 | 命の危険 直ちに安全確保！ すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。 |

《警戒レベル4までに危険場所から必ず避難！》

| | | | | | |
|-----|----------------|----------------------|----------------|--------|---------------------------------------|
| 4相当 | レベル4 大雨危険警報 | レベル4 土砂災害 危険警報 | レベル4 高潮危険警報 | 避難指示 | 危険な場所から全員避難 |
| 3相当 | レベル3 大雨警報 | レベル3 土砂災害警報 | レベル3 高潮警報 | 高齢者等避難 | 避難に時間を要する高齢者等は危険な場所から避難 |
| 2 | レベル2 大雨注意報 | レベル2 土砂災害 注意報 | レベル2 高潮注意報 | | 自らの避難行動を確認 (避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど) |
| 1 | 早期注意情報 | | | | 災害への心構えを高める |

避難行動について

● 避難のポイント

避難場所に行くことが避難ではありません。「避難」とは「難」を「避」けることです。そのときの状況、人によって方法は異なります。「自分の命は自分で守る」意識を持ち、普段からどう行動するか決めておきましょう。

立退き避難 … 指定避難場所、親戚、知人宅、ホテル、旅館等へ避難します。

屋内安全確保 … 建物が安全で屋外へ出ることが危険な場合は、そのまま屋内で安全を確保してください。

● 避難場所と避難所の違い

避難場所 … 災害による危険から逃れ、一時的に身を守るための場所になります。
(例：川の氾濫や高潮・津波で浸水しない場所、地震で壊れない場所 など)

避難所 … 災害により自宅で生活できなくなった方や、自宅へ戻れなくなった方が一定期間生活するための場所になります。

